

2023年4月13日

ウェザーニュース、GW(4月29日～5月7日)の天気傾向の特設サイトをオープン
ゴールデンウィークの気温は平年並みか高く、夏日となるところも
～天気は周期変化、北日本と東日本では天気急変に注意～

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、2023年のゴールデンウィーク(GW)の計画に天気情報をお役立ていただくため、ウェザーニュースのウェブサイト上で『GWの天気2023』をオープンしました。4月29日～5月7日の天気傾向を発表します。

GW期間中は高気圧と低気圧が交互に通過するため、2～3日の周期で晴れと雨を繰り返します。北日本と東日本では雷を伴った強い雨の可能性があるので、天気の急変に注意が必要です。気温は全国的に平年並みか平年より高い傾向です。北日本では最高気温が20℃前後となり、西日本と東日本では25℃を超える夏日となる日があり、晴れた日は薄着で快適に過ごせそうです。まだ身体が暑さに慣れていない時期ですので熱中症対策、また紫外線も強くなるため紫外線対策をして、体調管理にご注意ください。

お出かけの際はウェザーニュースのアプリやウェブサイトで最新の気象情報をご確認ください。

本プレスリリースの素材のダウンロード	最新のGWの天気傾向
ウェブ版プレスリリース「GWの天気傾向2023」 https://jp.weathernews.com/news/43183/	ウェザーニュースウェブサイト『GWの天気2023』 https://weathernews.jp/s/news/gw/

◆ 全国の天気傾向 (4月29日～5月7日)

<GWの天気は周期変化、気温は平年並みか高い傾向>

GW期間中は高気圧と低気圧が交互に通過し、高気圧に覆われる日は晴れてお出かけ日和となりそうです。ただ、北日本や東日本では上空の寒気の影響で局地的な雷雨の可能性があり、特に天気の変わりやすい山や川などでレジャーを楽しむ際には、最新の気象情報をチェックの上、空の変化にご注意ください。

気温は全国的に平年並みか平年より高い傾向です。日中の最高気温は、北日本で20℃前後、西日本と東日本では25℃を超える夏日となる日があり、薄着でも過ごしやすく半袖の出番もありそうです。

北日本や東日本の日本海側では低気圧通過後の寒気の影響でひんやりと寒さを感じる日もありますが、お出かけの際は一枚羽織るものがあると安心です。南西諸島では夏の装いで過ごせそうですが、雨が降るとジメジメと湿度の高さを感じるため通気性の良い服装がおすすめです。まだ暑さに慣れていない時期かつ、紫外線が強くなっていく時期ですので、こまめな水分補給や帽子、日傘、日焼け止めなど対策を心がけて、体調管理にご注意ください。最新情報は「ウェザーニュース」アプリやウェブサイト『GWの天気2023』からご確認いただけます。



◆ エリア別の天気傾向（4月29日～5月7日）

北日本	<p>～天気は周期変化、気温変化に注意～ 天気：周期変化(雷の可能性あり) / 気温：平年並みか平年より高い</p> <p>GW期間中は数日周期で晴れと雨を繰り返し、晴れた日はお出かけを満喫できそうです。ただ、上空の寒気の影響で局地的に天気が急変し、雷を伴った強い雨が降る可能性があります。特に天気が変わりやすい山や川などでレジャーを楽しむ際には、最新の気象情報をチェックの上、空の変化にご注意ください。</p> <p>気温は平年並みか平年より高い予想ですが、寒暖差が大きくなりそうです。最高気温は札幌で12～22℃、仙台では16～24℃となる予想です。日中は薄着で過ごせる日もありますが、低気圧通過後の寒気の影響でひんやりと寒さを感じる日もあるため、一枚羽織るものがあると安心です。</p> <p>今年は記録的な早さで桜前線が北上し、札幌など平年より半月ほど早く満開を迎え、GW前から見頃となる予想です。お花見を予定されている方はタイミングを逃さないよう、開花状況を確認してお出かけください。またシラカバ花粉の飛散のピークが重なるため、花粉対策もご検討ください。</p>
東日本	<p>～天気は周期変化、関東や東海など夏日となる所も～ 天気：周期変化(雷の可能性あり) / 気温：平年並みか平年より高い</p> <p>GW期間中は数日周期で晴れと雨を繰り返し、晴れた日はお出かけを満喫できそうです。ただ、上空の寒気の影響で局地的に天気が急変し、雷を伴った強い雨が降る可能性があります。特に天気が変わりやすい山や川などでレジャーを楽しむ際には、最新の気象情報をチェックの上、空の変化にご注意ください。</p> <p>気温は平年並みか平年より高い予想です。最高気温は新潟で16～24℃、東京で20～26℃、名古屋は20～27℃と夏日になる日があり、太平洋側を中心に薄着でも過ごしやすく半袖の出番もありそうです。日本海側では低気圧通過後の寒気の影響でひんやりと寒さを感じる日もあるため、一枚羽織るものがあると安心です。</p> <p>暑さ・紫外線対策に帽子や日傘、日焼け止めなども活躍します。まだ身体が暑さに慣れていない時期ですので、水分をこまめにとるなど熱中症対策もお忘れなく。</p>
西日本	<p>～天気は周期変化、夏日となり半袖の出番も～ 天気：周期変化 / 気温：平年並みか平年より高い</p> <p>GW期間中は数日周期で晴れと雨を繰り返し、晴れた日はお出かけを満喫できそうです。</p> <p>気温は概ね平年並みか平年より高い予想です。最高気温は大阪・高松・広島で20～26℃、福岡で22～28℃と夏日になる日があり、薄着でも過ごしやすく半袖の出番もありそうです。</p> <p>暑さ・紫外線対策に帽子や日傘、日焼け止めなども活躍します。まだ身体が暑さに慣れていない時期ですので、水分をこまめにとるなど熱中症対策もお忘れなく。</p>
南西諸島	<p>～天気は周期変化、夏の装いでお出かけOK～ 天気：周期変化 / 気温：平年並みか平年より高い</p> <p>GW期間中は数日周期で晴れと雨を繰り返し、晴れた日はお出かけを満喫できそうです。</p> <p>気温は平年並みか平年より高い予想です。最高気温は25～29℃まで上がり、夏の装いで過ごせます。雨の降る日はジメジメと湿度の高さを感じるため、通気性の良い服装がおすすめです。帽子や日傘、日焼け止めなどの暑さ・紫外線対策が欠かせません。</p>